

## 理学部（理科選択者用）・工学部・都市デザイン学部試験問題

## 数学

## 注 意

1. 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題は1ページから3ページにわたっています。解答用紙は3枚、計算用紙は1枚で、問題冊子とは別になっています。試験開始の合図があつてから直ちに確認し、不備がある場合は監督者に申し出てください。
3. 各解答用紙には志望学部を書く欄が1か所と受験番号を書く欄が2か所あります。もれなく記入してください。
4. 解答は指定された解答用紙に記入してください。その際、解答用紙の番号を間違えないようしてください。指定された解答用紙以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としません。
5. 解答用紙の裏面には解答を書いてはいけません。解答用紙の指定された場所以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としません。
6. 解答用紙は一切持ち帰ってはいけません。
7. 問題冊子、計算用紙は持ち帰ってください。

| 実施年月日   |
|---------|
| -6.2.25 |
| 富山大学    |

1 次の問い合わせよ。

- (1)  $F(t) = \sqrt{t(t+1)} + \log(\sqrt{t+1} - \sqrt{t})$  とする。 $t > 0$ において  $\{F'(t)\}^2$  を求めよ。
- (2) 実数  $a, b$  は 3 つの不等式  $a^2 + b^2 \leq 1, a \geq 0, b \geq 0$  を同時に満たしながら動くとする。座標平面上の点  $P(x, y)$  を  $x = a + b, y = ab$  によって定め、点  $P(x, y)$  の動く領域を  $D$  とする。
- (a) 領域  $D$  の点  $(x, y)$  に対し、 $s$  の 2 次方程式  $s^2 - xs + y = 0$  は実数解をもつことを示せ。
- (b) 領域  $D$  を座標平面上に図示せよ。
- (c) 不等式  $\frac{1}{16} \leq t \leq \frac{1}{6}$  を満たす  $t$  に対して、直線  $y = t$  と領域  $D$  の共有点のうち  $x$  座標が最小となる点を  $(f(t), t)$ 、 $x$  座標が最大となる点を  $(g(t), t)$  とする。定積分

$$\int_{\frac{1}{16}}^{\frac{1}{6}} \frac{f(t)}{g(t)} dt$$

を求めよ。

(解答用紙は 1 を使用せよ)

理・工・都 1

**[2]** 次の条件によって定められる数列  $\{a_n\}$  を考える。

$$a_1 = 1, \quad a_{n+1} = \sqrt{2a_n + 3} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

- (1) すべての自然数  $n$  に対して、不等式  $1 \leq a_n < 3$  が成り立つことを示せ。  
(2)  $b_n = 3 - a_n$  とおく。すべての自然数  $n$  に対して、不等式

$$0 < b_{n+1} < \frac{2}{3}b_n$$

が成り立つことを示せ。

- (3)  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$  を求めよ。

(解答用紙は **[2]** を使用せよ)

**理・工・都 2**

**3** 次の問い合わせに答えよ。

(1)  $\frac{10!}{2^n}$  が整数となるような自然数  $n$  のうち、最大のものを求めよ。

(2)  $\frac{2024!}{2^n}$  が整数となるような自然数  $n$  のうち、最大のものを求めよ。

(3)  $\frac{m!}{2^{2024}}$  が整数となるような自然数  $m$  のうち、最小のものを求めよ。

(解答用紙は **3** を使用せよ)

**理・工・都 3**

|         |  |  |  |  |  |
|---------|--|--|--|--|--|
| 受 驗 番 号 |  |  |  |  |  |
|         |  |  |  |  |  |

|       |     |
|-------|-----|
| 数 学   | 採 点 |
| (3-1) |     |

数 学

(3枚中の 第1枚)

|         |         |
|---------|---------|
| 志 望 学 部 | 受 驗 番 号 |
| 学部      |         |

## 解答用紙

1

## 注 意

- (1) 志望学部(1か所)と、受験番号(2か所)を記入すること。
- (2) 解答は下線から下部に書くこと。下線から上部、および裏面には解答を書かないこと。

|     |
|-----|
| 採 点 |
|     |

|         |  |  |  |  |  |
|---------|--|--|--|--|--|
| 受 驗 番 号 |  |  |  |  |  |
|         |  |  |  |  |  |

|       |     |
|-------|-----|
| 数 学   | 採 点 |
| (3-2) |     |

数 学

(3枚中の 第2枚)

|         |         |
|---------|---------|
| 志 望 学 部 | 受 驗 番 号 |
| 学部      |         |

## 注 意

- (1) 志望学部(1か所)と、受験番号(2か所)を記入すること。
- (2) 解答は下線から下部に書くこと。下線から上部、および裏面には解答を書かないこと。

## 解答用紙

2

|     |
|-----|
| 採 点 |
|     |

|         |  |  |  |  |  |
|---------|--|--|--|--|--|
| 受 驗 番 号 |  |  |  |  |  |
|         |  |  |  |  |  |

|       |     |
|-------|-----|
| 数 学   | 採 点 |
| (3-3) |     |

数 学

(3枚中の 第3枚)

|         |         |
|---------|---------|
| 志 望 学 部 | 受 驗 番 号 |
| 学部      |         |

## 解答用紙

3

## 注 意

- (1) 志望学部(1か所)と、受験番号(2か所)を記入すること。
- (2) 解答は下線から下部に書くこと。下線から上部、および裏面には解答を書かないこと。

|     |
|-----|
| 採 点 |
|     |

計算用紙

見  
本